

株式会社ニッカトー 2022年3月期(第1Q)決算説明資料

1. 中長期的な戦略について
2. 2022年3月期(第1Q)業績概要
3. 2022年3月期業績予想
4. 事業トピックス

1. 中長期的な戦略について
2. 2022年3月期(第1Q)業績概要
3. 2022年3月期業績予想
4. 事業トピックス

当社は得意とする特定分野のセラミックス製品
並びに計測機器と加熱装置のリーディングカン
パニーを目指しております。

- ✓ ジルコニアボール・ベアリングボール並びに窒化珪素部材の市場価値向上
- ✓ 温室効果ガス排出量の削減等環境負荷低減に向けた品質、生産効率の改善による合理化の推進
- ✓ マーケットニーズに対応したセラミックス新製品の開発および品質管理体制の強化
- ✓ 働き方改革の実現及び中長期的な労働力の確保並びに人材教育の推進
- ✓ 内部統制システムの構築に基づくガバナンス強化及びリスク管理の強化や内部監査の充実による管理体制の整備

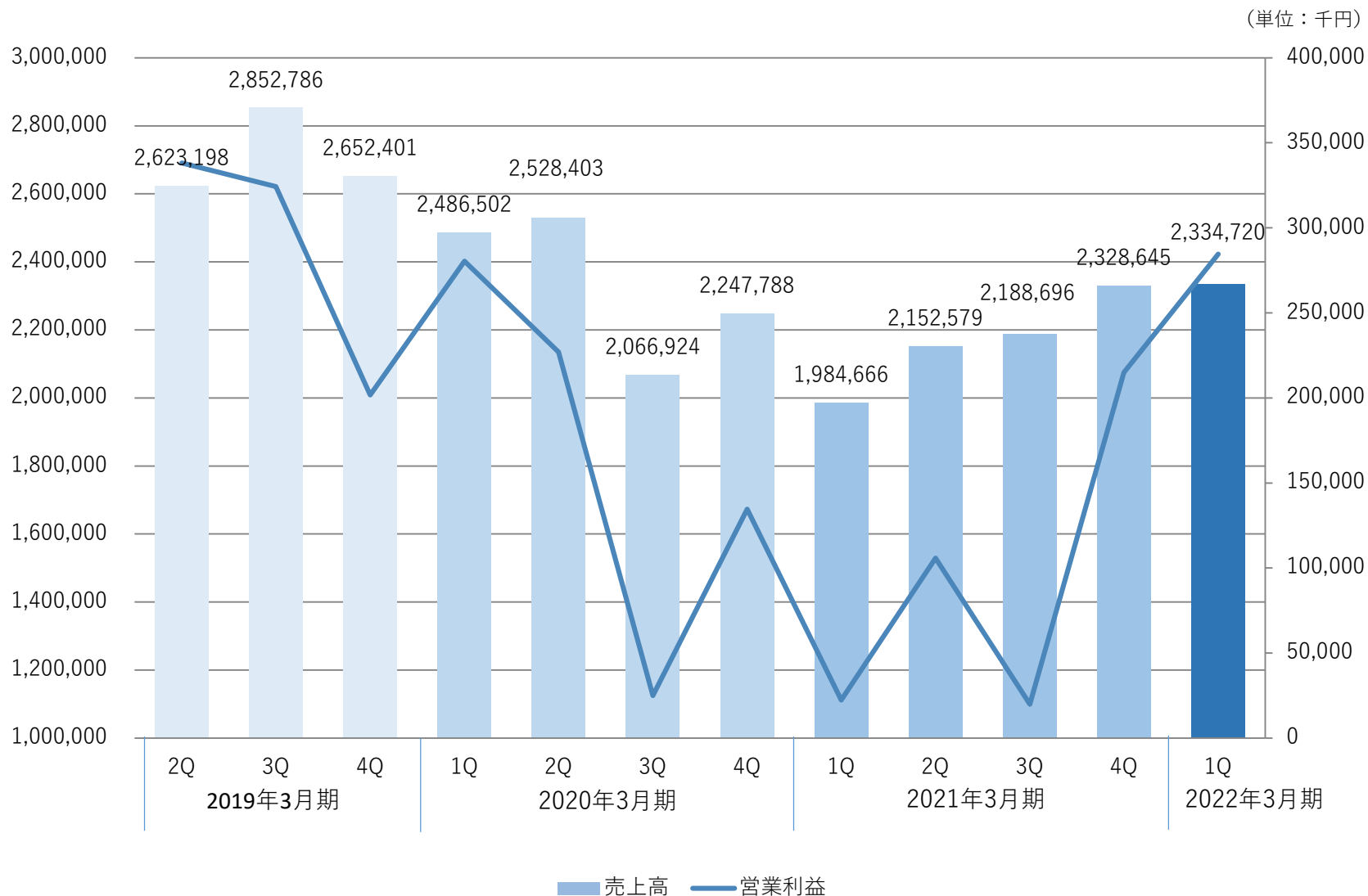
1. 中長期的な戦略について
2. 2022年3月期(第1Q)業績概要
3. 2022年3月期業績予想
4. 事業トピックス

経営成績の概要

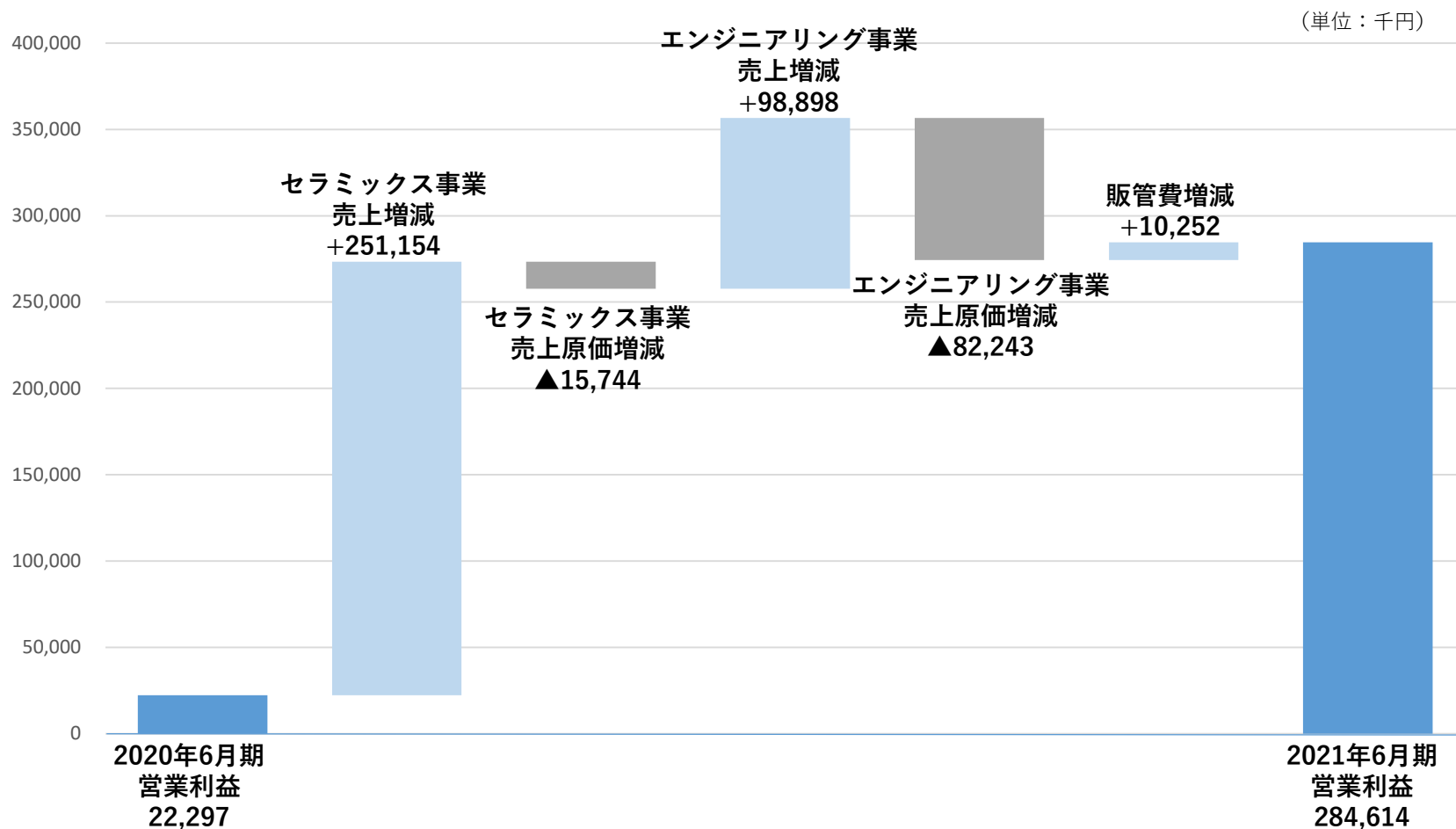
(単位：千円)	2021年3月期1Q		2022年3月期1Q		対前年		対通期予算	
	実額	売上比	実額	売上比	増減額	増減率	予算	達成率
売上高	1,984,666		2,334,720		350,053	17.6%	9,300,000	25.1%
売上原価	1,631,135	82.2%	1,729,123	74.1%	97,988	6.0%	7,400,000	23.4%
販売費及び一般管理費	331,234	16.7%	320,982	13.7%	-10,252	-3.1%	1,400,000	22.9%
営業利益	22,297	1.1%	284,614	12.2%	262,317	-	500,000	56.9%
経常利益	52,059	2.6%	306,379	13.1%	254,319	488.5%	520,000	58.9%
当期純利益	33,679	1.7%	212,219	9.1%	178,539	530.1%	330,000	64.3%
研究開発費	46,821	2.4%	47,630	2.0%	808	1.7%	-	-
E P S (円)	2.82	-	17.78	-	14.96	-	-	-
R O A (%)	0.9	-	5.4	-	4.5	-	-	-
R O E (%)	1.2	-	7.4	-	6.2	-	-	-

※ROA・ROEの数値は第1四半期の実績数値を通期換算して計算しております。

売上高・営業利益推移(四半期毎)

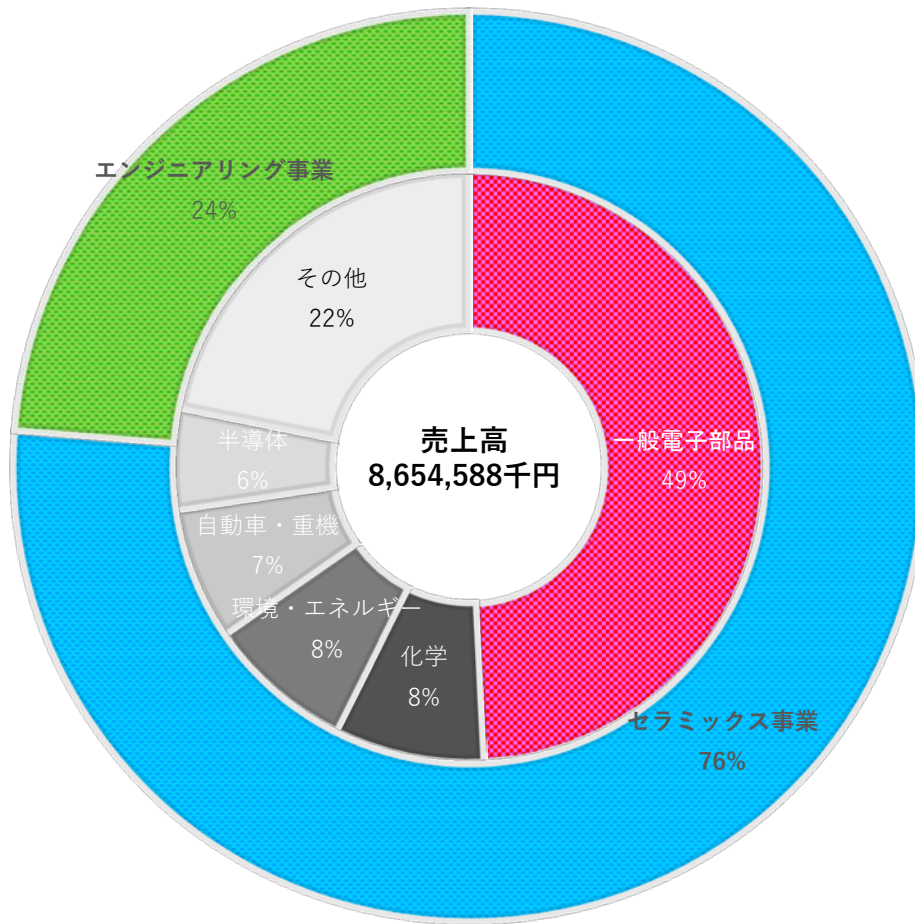


営業利益増減要因

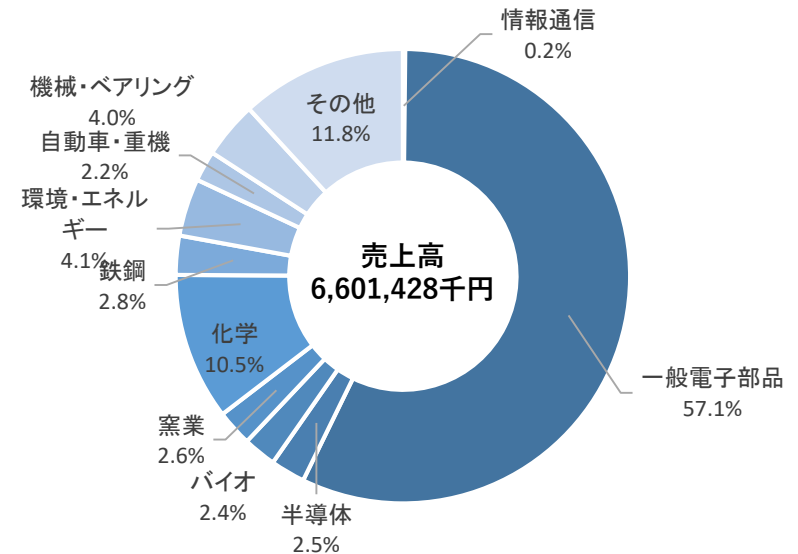


- ✓ 新型コロナウイルス感染症に伴う事業活動の制約は続くものの、当社主力客先である電子部品業界は好調に推移しており、増収効果により工場稼働率も改善傾向にあり、前年同期比大幅増益となりました。

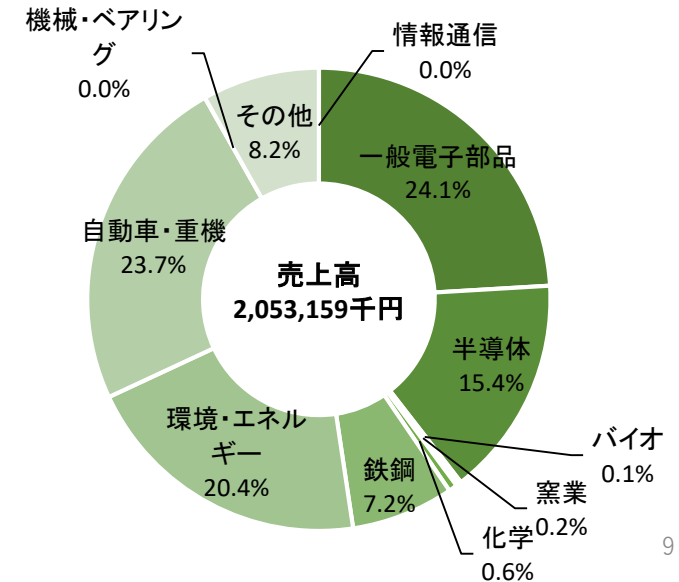
全社



セラミックス事業



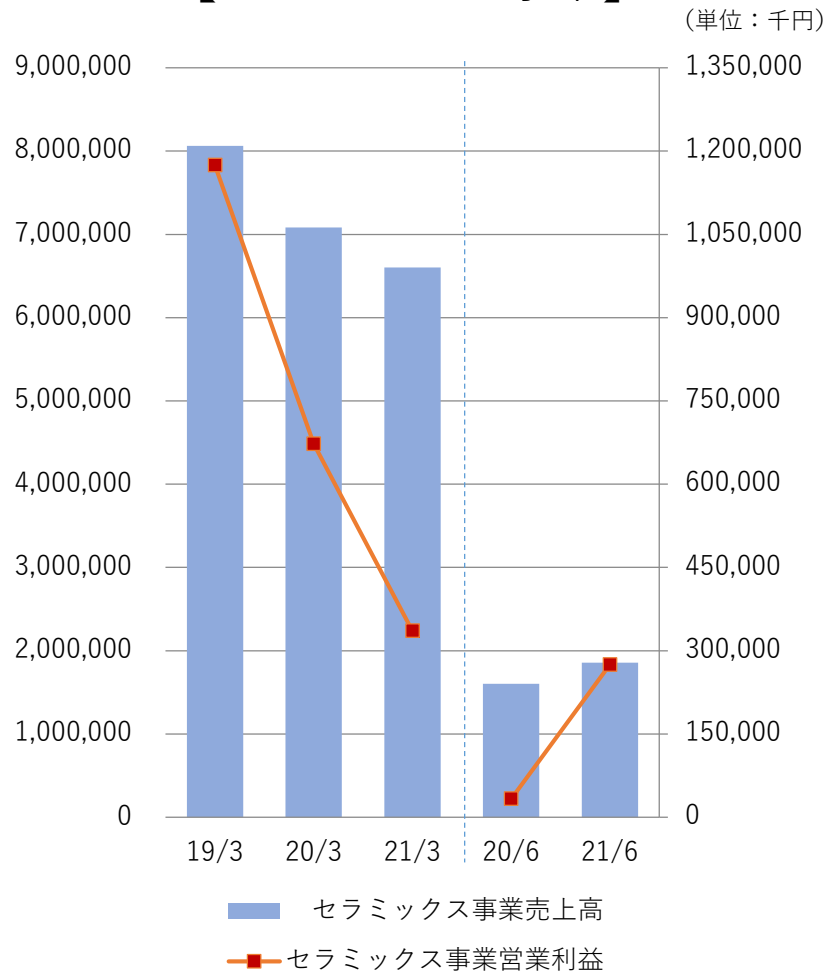
エンジニアリング事業



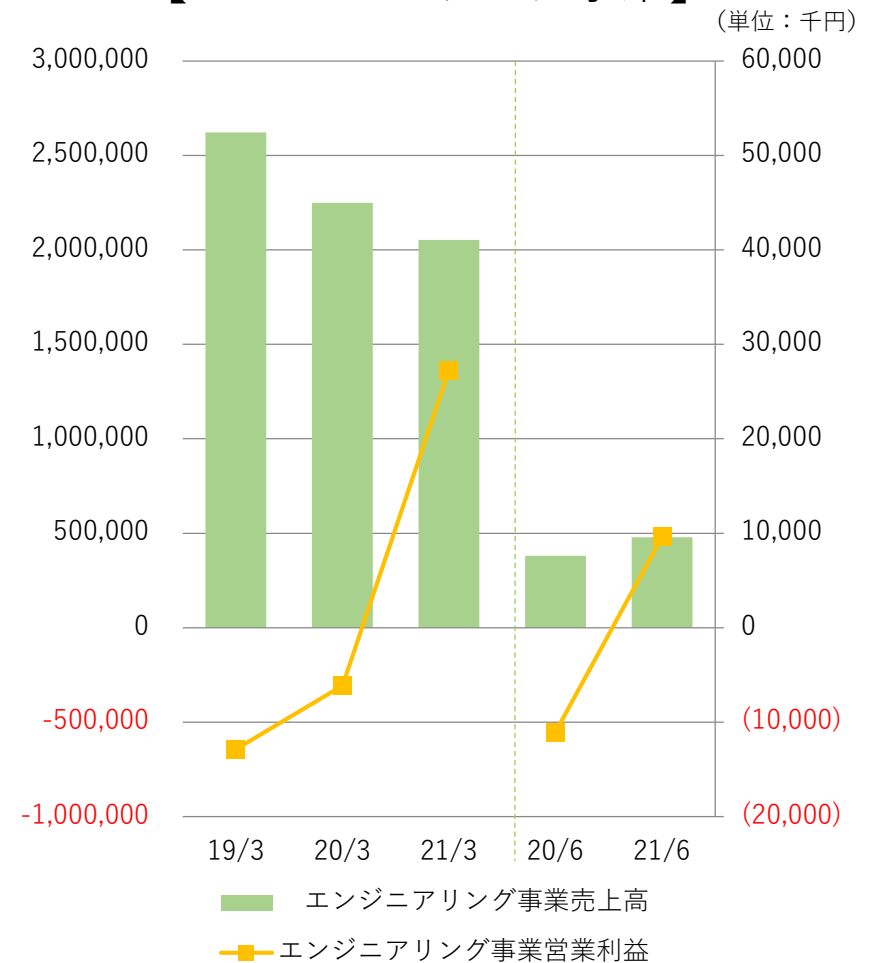
※マーケット別構成比は2021年3月期のデータを使用しております。

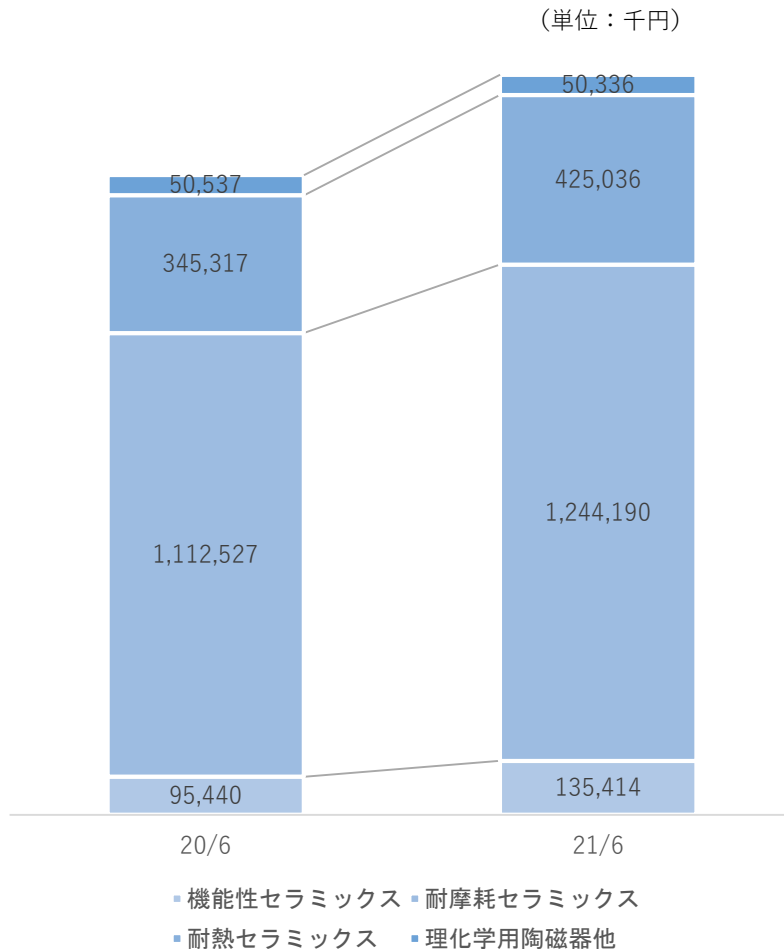
セグメント別業績推移

【セラミックス事業】



【エンジニアリング事業】



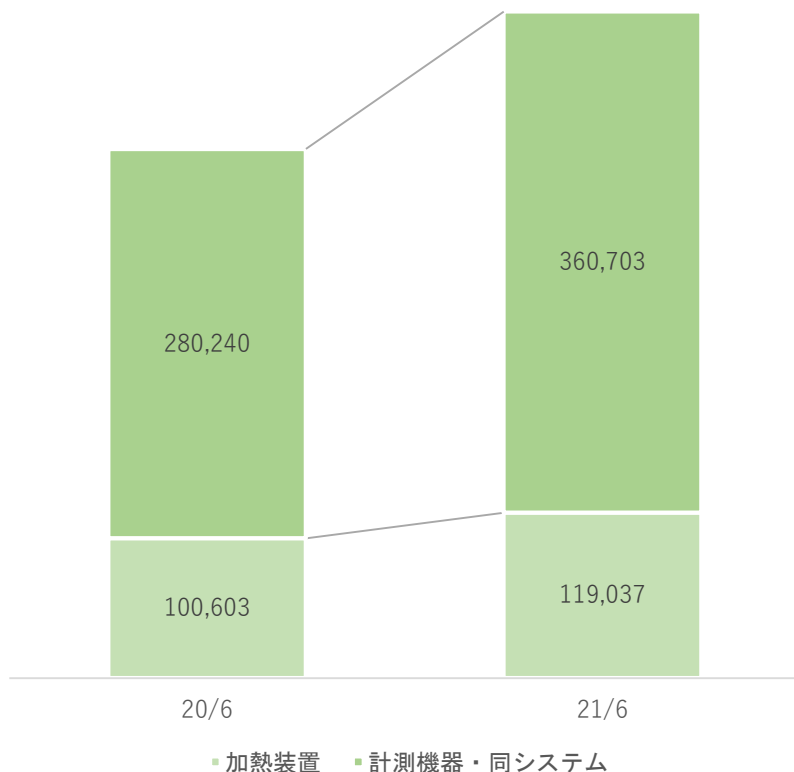


・引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で営業・生産活動の一部に制約を受ける。先行きの不透明感はいまだ払拭しきれず。

・主力の電子部品業界の市況は良好。当社の受注環境も改善傾向にあり前年同期比15.7%増収となる。

・今後も感染症対策を徹底し、品質改善・生産効率改善に注力。

(単位：千円)



- ・セラミックス事業同様に新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動に制約が残る。
- ・計測機器・加熱装置ともに増収となり、セグメント利益黒字化に貢献する。
- ・更なる効率化・利益率の改善に注力。

貸借対照表

(単位：千円)	21/3末	21/6末	増減率
流動資産	8,424,258	8,476,777	0.6%
現金預金	2,676,471	2,683,007	0.2%
売掛債権	2,955,751	3,048,270	3.1%
棚卸資産	2,757,273	2,726,815	△ 1.1%
その他	34,762	18,684	△ 46.3%
固定資産	7,505,943	7,257,183	△ 3.3%
有形固定資産	5,246,133	5,154,499	△ 1.7%
無形固定資産	151,902	144,090	△ 5.1%
投資その他	2,107,907	1,958,592	△ 7.1%
資産合計	15,930,202	15,733,960	△ 1.2%

- ・ 流動資産
 売掛債権 増収により増加
- ・ 固定資産
 有形固定資産 減価償却により減少
 投資その他 投資有価証券償還により減少

	21/3末	21/6末	増減率
流動負債	3,108,682	2,949,172	△ 5.1%
買掛債務	1,418,076	1,379,369	△ 2.7%
短期借入金	648,392	648,392	0.0%
その他	1,042,214	921,410	△ 11.6%
固定負債	1,391,553	1,284,418	△ 7.7%
長期借入金	1,004,520	942,422	△ 6.2%
その他	387,033	341,996	△ 11.6%
純資産	11,429,965	11,500,370	0.6%
株主資本	10,742,159	10,894,700	1.4%
評価・差額等	687,806	605,669	△ 11.9%
負債・純資産合計	15,930,202	15,733,960	△ 1.2%

- ・ 流動負債
 その他 賞与引当金の減少により減少
- ・ 固定負債
 長期借入金 長期借入金の返済により減少
- ・ 純資産
 株主資本 増益による利益剰余金の増加

キャッシュフロー計算書

(単位：千円)	20/3末	21/3末	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	776,232	1,354,827	578,595
税引前当期純利益	645,764	437,003	△ 208,761
減価償却費	648,800	720,614	71,814
棚卸資産の増減額	△ 140,106	8,272	148,378
その他	△ 378,226	188,937	567,163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,071,626	△ 773,570	1,298,056
有形固定資産の取得	△ 2,028,159	△ 899,710	1,128,449
その他	△ 43,466	126,139	169,606
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,078,753	△ 315,381	△ 1,394,135
配当金の支払額	△ 262,345	△ 167,401	94,943
その他	1,341,099	△ 147,979	△ 1,489,079
現金等の増減額	△ 216,640	265,875	482,516
現金等の期末残高	2,410,596	2,676,471	265,875

- ・ 営業 C F
 - 税引前当期純利益
減収による影響で大幅減益
 - 減価償却費
新棟竣工及び関連設備取得により増加
 - 棚卸資産の増減額
経済活動の改善により減少
 - その他
雇用調整助成金等により増加
- ・ 投資 C F
 - 有形固定資産の取得
セラミックス事業新規及び更新設備投資
 - その他
投資有価証券の償還
- ・ 財務 C F
 - 配当金の支払額
配当金 14円

※キャッシュフロー計算書は2021年3月期のデータを使用しております。

1. 中長期的な戦略について
2. 2022年3月期(第1Q)業績概要
- 3. 2022年3月期業績予想**
4. 事業トピックス

2022年3月期業績予想(1)

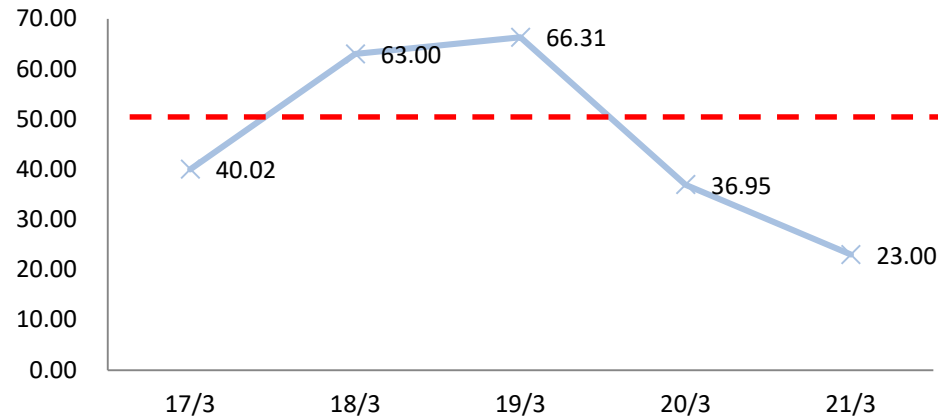
(単位：千円)	2022年3月期1Q(予測)		2022年3月期1Q(実績)		対予測比	2022年3月期(予測)		対通期比
	金額	売上比	金額	売上比	達成率	金額	売上比	進捗率
売上高	2,325,000		2,334,720		100.4%	9,300,000		25.1%
売上原価	1,850,000	79.6%	1,729,123	74.1%	93.5%	7,400,000	79.6%	23.4%
販売費及び一般管理費	350,000	15.1%	320,982	13.7%	91.7%	1,400,000	15.1%	22.9%
営業利益	125,000	5.4%	284,614	12.2%	227.7%	500,000	5.4%	56.9%
経常利益	130,000	5.6%	306,379	13.1%	235.7%	520,000	5.6%	58.9%
当期純利益	82,500	3.5%	212,219	9.1%	257.2%	330,000	3.5%	64.3%

- ✓ ROE(自己資本当期純利益率)
→8%以上
- ✓ EPS(1株当たり当期純利益)
→50円以上
- ✓ 配当性向
→30%~50%

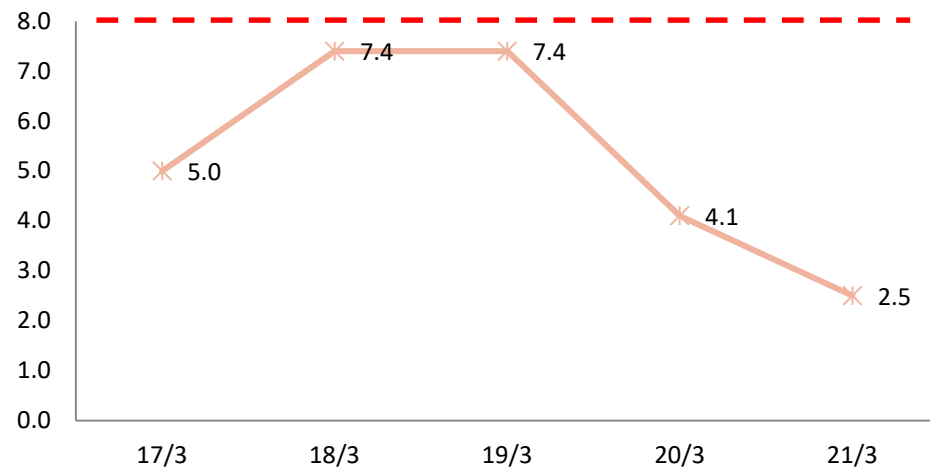
目標とする経営指標(2)

(過年度実績)

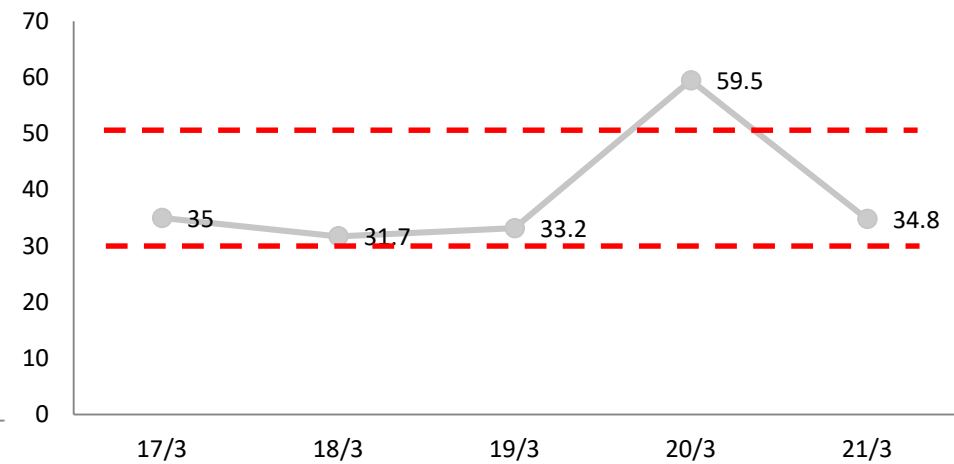
EPS(円)



ROE(%)



配当性向 (%)



1. 中長期的な戦略について
2. 2021年3月期業績概要
3. 2022年3月期業績予想
4. 事業トピックス

【YTZ®ボール新建屋完成】

このたび、当社の主力製品でありますYTZ®ボールの新生産建屋が東山工場内に完成致しました。

YTZ®ボールは、これまでも品質に対する高い信頼性でご好評を頂いておりましたが、従来からの電子部品やインク・顔料などの分野に加え、2030年SDGsの達成と2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略においても、今後ますますの需要拡大が見込まれます。



新建屋では、今後の更なる需要拡大に備えるべく、生産能力の増強及び合理化・効率化を推し進めてまいります。

我々はこれからも、環境に配慮した信頼される製品の提供を通じて、社会に貢献してまいります。

(注) 本資料に記載いたしております業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分にリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。